

エコタウン事業（環境と調和したまちづくり事業）について

平成14年10月
経済産業省
リサイクル推進課

1. エコタウン事業の概要

エコタウン事業は、「ゼロ・エミッション構想」を地域の資源循環型経済社会形成のための基本構想として位置づけ、併せて、地域の産業蓄積等を活かした環境産業の振興を通じた地域振興、及び地域の独自性を踏まえた廃棄物の発生抑制・リサイクルの推進を通じた資源循環型経済社会の構築を目的とし、既存の枠にとらわれない先進的な環境調和型まちづくりを実現するために、地方公共団体が主体となり、地域住民、地域産業と連携して取り組むもの。

具体的には、それぞれの地域の特性を活かして、地方公共団体が「エコタウンプラン（環境と調和したまちづくり計画）」を作成し、そのプランが他の地方公共団体の見本（モデル）となりうると認められるものとして、経済産業省及び環境省から共同で承認を受けた場合、当該プランに基づいて行われる事業について、地方公共団体及び民間団体に対し、総合的・多面的な支援を実施する。

2. エコタウンプランの承認実績（16地域）（平成14年10月現在）

平成 9 年度 長野県飯田市、川崎市、北九州市、岐阜県
平成10年度 福岡県大牟田市、札幌市、千葉県・千葉市
平成11年度 秋田県、宮城県鶯沢町
平成12年度 北海道、広島県、高知県高知市、熊本県水俣市
平成13年度 山口県、香川県直島町
平成14年度 富山県富山市

3. エコタウン事業の支援制度

ソフト面への助成【資源循環型地域振興事業費補助金】

（補助率：1 / 2 以内）

平成15年度予算要求額	（平成14年度予算額）
0.7 億円	（0.8 億円）

- 構想の実現化のための調査事業
- 環境産業見本市・技術展・共同商談会の開催等の環境産業のためのマーケティング事業
- 関連事業者・住民に対するリサイクル情報等の提供事業

ハード面への助成【資源循環型地域振興施設整備費補助金】

（補助率：1 / 2 以内、1 / 3 以内）

平成15年度予算要求額	（平成14年度予算額）
36.1 億円	（80.0 億円）

- 先導的リサイクル施設の実証事業

エコタウン事業の承認地域マップ

平成14年12月現在・16地域

北海道 【平成12年6月30日承認】
・家電製品リサイクル施設
・紙製容器包装リサイクル施設

札幌市 【平成10年9月10日承認】
・ペットボトルリサイクル（フレック化・シート化）施設
・廃プラスチック油化施設

秋田県 【平成11年11月12日承認】
・家電製品リサイクル施設
・非鉄金属回収施設

宮城県鶯沢町
【平成11年11月12日承認】
・家電製品リサイクル施設

広島県
【平成12年12月13日承認】
・RDF（ごみ固形燃料）発電、灰溶融施設
・ポリエステル含有衣料品リサイクル施設

富山県富山市
【平成14年5月17日承認】
・ハイブリット型廃プラスチックリサイクル施設

川崎市 【平成9年7月10日承認】
・廃プラスチック高炉還元施設
・難再生古紙リサイクル施設
・廃プラスチック製コンクリート用型枠パネル製造施設
・廃プラスチックアンモニア原料化施設
・ペット to ペットリサイクル施設

山口県
【平成13年5月29日承認】
・ごみ焼却灰セメント原料化施設

千葉県・千葉市
【平成11年1月25日承認】
・エコセメント製造施設

福岡県大牟田市
【平成10年7月3日承認】
・RDF（ごみ固形燃料）発電施設

長野県飯田市
【平成9年7月10日承認】
・ペットボトルリサイクル施設
・古紙リサイクル施設

香川県直島町
【平成14年3月28日承認】
・溶融飛灰再資源化施設

岐阜県 【平成9年7月10日承認】
・廃タイヤ、ゴムリサイクル施設
・ペットボトルリサイクル施設
・廃プラスチックリサイクル施設

高知県高知市 【平成12年12月13日承認】
・発泡スチロールリサイクル施設

北九州市 【平成9年7月10日承認】
・ペットボトルリサイクル施設
・家電製品リサイクル施設
・OA機器リサイクル施設
・自動車リサイクル施設
・蛍光管リサイクル施設
・廃木材・廃プラスチック製建築資材製造施設

熊本県水俣市 【平成13年2月6日承認】
・びんのリユース、リサイクル施設
・廃プラスチック複合再生樹脂リサイクル施設

